# 第35回 動物臨床医学会記念年次大会

**とき** 2014年11月14日㊎・15日㊏・16日㊐

**ところ** 大阪国際会議場（グランキューブ大阪）
〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-51（TEL: 06-4803-5555）

## 学会アプリ

スマホをお持ちの方は、学会への持参をお忘れなく!!

第35回動物臨床医学会記念年次大会では、学会プログラムをチェックしたり、各講演の聴講をスケジュール登録できるアプリが登場します。iOSやアンドロイドを搭載したスマートフォンやタブレットPCをお持ちの方は、学会へご持参下さい。きっとお役に立つと思います。

《主な機能》

- **講演内容閲覧** 講演の詳細を確認できます。
- **スケジュール** 聴講するプログラムを、スケジュールへ登録できます。
- **共　有** e-mail、twitter、facebook、Evernote と連携しています。
- **出展企業からのお知らせ** 出展企業からの情報がリアルタイムで表示されます。
- **ノート** 講演毎にメモを残すことができます。（アプリのみ）

35

主　催：動物臨床医学会
公益財団法人 動物臨床医学研究所

共　催：小動物臨床血液研究会・小動物臨床栄養学研究会・動物のいたみ研究会・日本獣医臨床眼科研究会
日本小動物歯科研究会・日本小動物内視鏡推進連絡会・野生動物救護獣医師協会（WRV）
エキゾチックペット研究会・日本獣医内視鏡外科研究会・人と動物の比較疾患研究会・日本犬糸状虫症研究会

後　援：農林水産省・文部科学省・環境省・大阪府・(公社) 日本獣医学会・(公社) 日本獣医師会
(公社) 大阪府獣医師会・(公社) 大阪市獣医師会・(公社) 鳥取県獣医師会

# 大会日程（予定）

## 当日変更になることがあります

| | | 14日(金) | | 15日(土) | | | | | | | 16日(日) | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 19:00～20:15 | 20:30～21:45 | 9:30～10:30 | 10:45～11:45 | 12:30～13:30 | 14:00～15:30 | 16:15～17:15 | 17:30～18:30 | 18:45～20:15 | 7:30～8:45 | 9:00～10:00 | 10:15～11:15 |
| 12F | 第1会場 特別会議場（400席） | | | パネルディスカッションⅠ 消化器・内分泌・外分泌分科会 | | 理事・評議員会・総会 | | 症例検討 | 症例検討 | | | パネルディスカッションⅦ 運動器分科会 | |
| | 第2会場 1202（200席） | | | パネルディスカッションⅡ 歯科分科会 | | ランチョンセミナー1-① ニプロ(株) | | エキゾチックペット研究会 | | | | パネルディスカッションⅧ 腎泌尿器分科会 | |
| | ホワイエ | 総合受付 | | | | | | | | | | | |
| 11F | 第3会場 1101・1102（140席） | | | 産業動物医学フォーラム | | | | 産業動物医学フォーラム | | | | 産業動物医学フォ | |
| 10F | 第4会場 1001（200席） | イブニングセミナー1 神経分科会 | イブニングセミナー7 消化器分科会 | 眼科分科会セミナー | 卒後教育セミナー1 | ランチョンセミナー1-② ライオン商事(株) | | 症例検討 | 特別セミナー3 メリアル・ジャパン(株) | イブニングセミナー12 呼吸器分科会 | モーニングセミナー1 | 特別セミナー4 アイデックス ラボラトリーズ(株) | |
| | 第5会場 1002（200席） | イブニングセミナー2 歯科分科会 | イブニングセミナー8 理学療法分科会 | 動物のいたみ研究会 | | ランチョンセミナー1-③ 動物のいたみ研究会 | | 動物のいたみ研究会 | | イブニングセミナー13 腎泌尿器分科会 | | パネルディスカッションⅨ 眼科分科会 | |
| | 第6会場 1003（390席） | イブニングセミナー3 循環器分科会 | | パネルディスカッションⅢ 腫瘍分科会 | | ランチョンセミナー1-④ 東京医研(株) | | クリニカルシンポジウム（外科） | | イブニングセミナー14 眼科分科会 | モーニングセミナー2 | クリニカルシンポジウム（内科） | |
| | 第7会場 1004（100席） | | | 血液・免疫分科会セミナー | | ランチョンセミナー1-⑤ Meiji Seikaファルマ(株) | | 症例検討 | 症例検討 | | | 内分泌・外分泌分科会セミナー | 卒後教育セミナー7 |
| | 第8会場 1005（100席） | | | 呼吸器分科会セミナー | 卒後教育セミナー2 | ランチョンセミナー1-⑥ アイデックス ラボラトリーズ(株) | | 症例検討 | 症例検討 | | | 消化器分科会セミナー | 卒後教育セミナー8 |
| | 第9会場 1006（100席） | | | パネルディスカッションⅣ 神経・耳鼻咽喉科分科会 | | ランチョンセミナー1-⑦ 十文字会計鑑定事務所 | | 症例検討 | 症例検討 | | | 循環器分科会セミナー | 卒後教育セミナー9 |
| | 第10会場 1007（100席） | | | 腎泌尿器分科会セミナー | 卒後教育セミナー3 | ランチョンセミナー1-⑧ アコマ医科工業(株) | | 症例検討 | 症例検討 | | | 神経分科会セミナー | 卒後教育セミナー10 |
| | 第11会場 1008（170席） | イブニングセミナー4 血液・免疫分科会 | イブニングセミナー9 皮膚分科会 | 皮膚分科会セミナー | 卒後教育セミナー4 | ランチョンセミナー1-⑨ ベーリンガーインゲルハイム ベトメディカジャパン(株) | | 特別セミナー1 DSファーマアニマルヘルス(株) | | イブニングセミナー15 内分泌・外分泌分科会 | | パネルディスカッションⅩ 血液・免疫分科会 | |
| | 第12会場 1009（250席） | イブニングセミナー5 運動器分科会 | イブニングセミナー10 運動器分科会 | パネルディスカッションⅤ 循環器分科会 | | ランチョンセミナー1-⑩ DSファーマアニマルヘルス(株) | | 特別セミナー2 ベーリンガーインゲルハイム ベトメディカジャパン(株) | | イブニングセミナー16 運動器分科会 | | パネルディスカッションⅪ 呼吸器分科会 | |
| | 第13会場 1010（100席） | イブニングセミナー6 生殖器・繁殖分科会 | イブニングセミナー11 感染症分科会 | 運動器分科会セミナー | 卒後教育セミナー5 | ランチョンセミナー1-⑪ 日本全薬工業(株) | | 症例検討 | 症例検討 | イブニングセミナー17 腫瘍分科会 | | パネルディスカッションⅫ 皮膚分科会 | |
| 8F | 第14会場 801・802（100席） | | | パネルディスカッションⅥ 感染症分科会 | | ランチョンセミナー1-⑫ | | 症例検討 | 症例検討 | | | 腫瘍分科会セミナー | 卒後教育セミナー11 |
| | 第15会場 803（40席） | | | | | | | 一般口演 | 一般口演 | | | | |
| | 第16会場 804（60席） | | | | 卒後教育セミナー6 | | | 一般口演 | 症例検討 | | | パネルディスカッションⅩⅢ エキゾチックペット分科会 | |
| | 第17会場 805（60席） | | | | 日本獣医内視鏡外科研究会 | | | 犬糸状虫症研究会 | | | | 人と動物の比較疾患研究会 | |
| | 第18会場 806（40席） | | | | | | | | | | | | |
| 5F | 第19会場 メインホール（1500席） | | | | スタッフセミナー①（小動物臨床栄養学研究会） | | 特別講演 | スタッフセミナー② | | | | パネルディスカッションⅩⅣ 理学療法分科会 | |
| | 第20会場 小ホール（260席） | | | 行動学分科会セミナー | スタッフ口頭発表 | | | スタッフ口頭発表 | | | | スタッフ口頭発表 | |
| | メインホワイエ | | | 企業展示／美術ギャラリー／ドリンクコーナー／クローク | | | | | | | | | |
| 3F | イベントホール | | | 企業展示／ドリンクコーナー／ポスターセッション | | | | | | | | | |

| 12:00～13:00 | 13:30～14:30 | 15:15～16:15 | 16:30～17:30 |
|---|---|---|---|
| ランチョンセミナー2-①東芝医療用品(株) | 症例検討 | 症例検討 | 卒後教育セミナー12 |
| 動物臨床医学会企画実行委員会 | 症例検討 | 症例検討 | 卒後教育セミナー13 |
| | | | |
| ーラム | 症例検討 | 症例検討 | 卒後教育セミナー14 |
| ランチョンセミナー2-②メリアル・ジャパン(株) | 特別セミナー5 日本小動物内視鏡推進連絡会 | 特別セミナー6 千寿製薬(株) | |
| ランチョンセミナー2-③小動物臨床栄養学研究会 | 小動物臨床栄養学研究会 | | |
| ランチョンセミナー2-④ベーリンガーインゲルハイムベトメディカジャパン(株) | 症例検討 | 症例検討 | 卒後教育セミナー15 |
| ランチョンセミナー2-⑤Meiji Seikaファルマ(株) | 症例検討 | 症例検討 | エキゾチックペット分科会セミナー |
| ランチョンセミナー2-⑥飛鳥メディカル(株) | 症例検討 | 症例検討 | 歯科分科会セミナー |
| ランチョンセミナー2-⑦ロイヤルカナン ジャポン | 症例検討 | 症例検討 | 生殖器・繁殖分科会セミナー |
| ランチョンセミナー2-⑧(株)インターベット | 症例検討 | 症例検討 | 感染症分科会セミナー |
| ランチョンセミナー2-⑨共立製薬(株) | 症例検討 | 症例検討 | 経営分科会セミナー |
| ランチョンセミナー2-⑩ニュートロジャパン合同会社 | 症例検討 | 症例検討 | 卒後教育セミナー16 |
| ランチョンセミナー2-⑪ペッツペッツ(株)V and P) | 症例検討 | 症例検討 | 卒後教育セミナー17 |
| ランチョンセミナー2-⑫(財)生物科学安全研究所 | 症例検討 | 症例検討 | 卒後教育セミナー18 |
| | 一般口演 | 一般口演 | |
| | 症例検討 | 症例検討 | 卒後教育セミナー19 |
| | 一般口演 | 一般口演 | |
| | | | |
| | スタッフセミナー③(動物のいたみ研究会) | スタッフセミナー④ | |
| | 市民公開シンポジウム(13:00～14:45) | 市民公開野生動物フォーラム(15:00～16:15) | 理学療法分科会セミナー |

## 特別講演

市民公開

**11月15日(土) 14:00～15:30**

司会：林　良博（国立科学博物館）

**『日本の歩むべき道』**

**講師：小泉　純一郎**
**（元内閣総理大臣）**

## 市民公開シンポジウム

**11月16日(日) 13:00～14:45**

〔平成26年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）「研究成果公開発表（B）」〕

司会：山根　義久（(公財) 動物臨床医学研究所）

**日本における動物愛護活動の実態と今後のありよう**

1. 日本における動物愛護行政の現状　田邉　仁（環境省自然環境局）
2. 諸外国（特に欧米）の動物愛護行政の実態と取り組み
   冨永　佳与子（(公社)Knots）
3. 今後の日本における動物愛護と福祉のありようについて
   山口　千津子（(公社) 日本動物福祉協会）

## 市民公開野生動物フォーラム

共催：野生動物救護獣医師協会（WRV）　**11月16日(日) 15:00～16:15**

**アジア内陸発生黄砂の発生のメカニズム、**
**輸送経路と日本への影響**
**－ハタネズミとマーモットが創る草原－**　星野　仏方（酪農学園大学）

## イブニングセミナー1

**11月14日(金) 19:00～20:15**

1. 神経分科会
   動画で見る神経疾患パートⅢ　－脊髄症状－　田村　慎司（たむら動物病院）
2. 歯科分科会・エキゾチックペット分科会
   エキゾチックアニマルの歯科　佐々井　浩志（北須磨動物病院）
3. 循環器分科会（19:00 ～ 21:45）
   やさしい心臓病講座
   ーもう一度心臓病の診断と治療を１から考えてみるー
   1. 身体検査・聴診（心音）・心電図　栗田　徹（天童動物病院）
   2. 画像診断（X 線・心エコー）　松山　琢哉（八代ペットクリニック）
   3. 治療　平川　篤（ペットクリニック ハレルヤ）
4. 血液・免疫分科会　共催：第42回小動物臨床血液研究会
   出血傾向がみられたら　丸山　治彦（日本大学）

5. 運動器分科会
失敗から学ぶ骨折治療
－ピンニング…いいじゃない！こんなことも出来るよ！－　櫻田　晃（さくらだ動物病院）

6. 生殖器・繁殖分科会
直腸癌の診断と治療　信田　卓男（麻布大学）

## イブニングセミナー 2　11月14日(金) 20:30～21:45

7. 消化器分科会
犬の肝酵素上昇：よく診る４パターンへのアプローチ　大野　耕一（東京大学）

8. 理学療法分科会
現場で知りたい“椎間板ヘルニアの病態と評価”　柄本　浩一（えのもと動物病院）

9. 皮膚分科会　協賛：㈱キリカン洋行
犬の皮膚疾患に対するシャンプー療法の実際　横井　愼一（泉南動物病院）

10. 運動器分科会
小侵襲の骨折治療　岸上　義弘（岸上獣医科医院）

11. 感染症分科会
感染症の臨床徴候から検査項目を考える　栗田　吾郎（栗田動物病院）

## イブニングセミナー 3　11月15日(土) 18:45～20:15

12. 呼吸器分科会
臨床家が知っておくべき麻酔薬　北尾　貴史（動物メディカルセンター）

13. 腎泌尿器分科会
猫の FLUTD の診断と治療　－最新の知見に関するレビュー－　中尾　るり子（日本ヒルズ・コルゲート㈱）

14. 眼科分科会
眼科診療のコツと落とし穴　梅田　裕祥（横浜どうぶつ眼科）

15. 内分泌・外分泌分科会
下垂体巨大腫瘍による副腎皮質機能亢進症の診断と治療　西飯　直仁（岐阜大学）

16. 運動器分科会
骨折治療…しっかりとした手術計画を立てていますか　川田　睦（ネオベッツ VR センター）

17. 腫瘍分科会
リンパ腫の化学療法における薬剤耐性への挑戦　瀬戸口　明日香（鹿児島大学）

## 分科会セミナー　11月15日(土)・16日(日)

【15日(土) 9:30～10:30】
S1：眼科分科会　共催：日本獣医臨床眼科研究会
見落としていませんか？内分泌疾患に併発する眼疾患　辻田　裕規（どうぶつ眼科専門クリニック、北摂ベッツセンター）

## S2：血液・免疫分科会（9:30 ～ 11:45）　共催：第42回小動物臨床血液研究会

SLE の診断・治療　　司会：長谷川篤彦（東京大学名誉教授）

・ショートレクチャー　前田　貞俊（岐阜大学）

・症例４題

・多発性関節炎および抗核抗体陽性が認められたミニチュアダックスフントの１例　加藤　理香（かとう動物病院）

・非びらん性多発性関節炎、血小板減少症、蛋白尿および抗核抗体陽性の結果から全身性エリトマトーデスと診断した犬の１例　湯木　正史（湯木どうぶつ病院）

・タイトル未定２題

・総合討論

## S3：呼吸器分科会

喉頭麻痺に対する外科的治療　米澤　覚（アトム動物病院）

## S4：腎泌尿器分科会

猫の慢性腎臓病のキーポイント、急性増悪の理解と対処　矢吹　映（鹿児島大学）

## S5：皮膚分科会

皮疹の見方、捉え方（基礎編）
－カルテに正しく表記出来ていますか？－　関口　麻衣子（帝京科学大学）

## S6：運動器分科会

ピンでできる骨折治療　左近允　巌（北里大学）

## S7：行動学分科会

日々の診療に役立つ行動学的アドバイス　荒田　明香（AC プラザ苅谷動物病院　日光街道病院）

**【16日(日) 9:00～10:00】**

## S8：内分泌・外分泌分科会

難解な高カルシウム血症・低カルシウム血症の症例　松木　直章（東京大学）

## S9：消化器分科会

犬猫の口腔内疾患の Update　中市　統三（山口大学）

## S10：循環器分科会

心エコー図計測からの病態と重症度の推定　－計測値の功罪－　土井口　修（熊本動物病院）

## S11：神経分科会

犬猫の神経疾患の傾向と主要疾患のアップデート　植村　隆司（Kyoto AR 獣医神経病センター）

## S12：腫瘍分科会

犬悪性メラノーマの最新治療について　細谷　謙次（北海道大学）

**【16日(日) 16:30～17:30】**

## S13：エキゾチックペット分科会

エキゾチックペットの麻酔法　－ウサギの麻酔法－　鎌田　正利（東京大学）

## S14：歯科分科会　共催：日本小動物歯科研究会

失敗例から学ぶ歯科学　藤田　桂一（フジタ動物病院）

## S15：生殖器・繁殖分科会

古くて新しい会陰ヘルニアの整復術　－東京農工大学式VSOP 法－　福島　隆治（東京農工大学）

## S16：感染症分科会

耐性菌の検査学　片岡　康（日本獣医生命科学大学）

## S17：経営分科会

病院経営税金対策を考える！
－顧問数 150 件の動物病院専門税理士がお答えします－　十文字　良二（十文字会計鑑定事務所）

## S18：理学療法分科会

現場で知りたい“椎間板ヘルニアのリハビリ”　佐野　忠士（酪農学園大学）

# クリニカルシンポジウム　11月15日(土)・16日(日)

**【外科】 11月15日(土) 16:15～18:30**　司会：髙島　一昭（(公財) 動物臨床医学研究所）

**最近話題の獣医療におけるステント療法**

1. 腎泌尿器分野（尿管および尿道ステント留置術）　桑原　康人（クワハラ動物病院）
2. 呼吸器分野（気管内ステント）　城下　幸仁（相模が丘動物病院）
3. 循環器分野（Interventional Cardiology について）　千村　収一（千村どうぶつ病院）

**【内科】 11月16日(日) 9:00～11:15**　司会：長谷川　篤彦（東京大学名誉教授）

**ミニチュアダックスフンドに多発する免疫介在性疾患**
**－その病態・診断・治療にせまる－**

1. 非再生性免疫介在性貧血 (NRIMA)　藤野　泰人（東京大学）
2. 特発性無菌性結節性脂肪織炎　横井　慎一（泉南動物病院）
3. 炎症性結直腸ポリープ　大野　耕一（東京大学）

# パネルディスカッション　11月15日(土)・16日(日)

**【15日(土) 9:30～11:45】**

## Pn-Ⅰ　消化器分科会／内分泌・外分泌分科会　協賛：㈱ AVS

司会：小出　和欣（小出動物病院）、白永　伸行（シラナガ動物病院）

**犬の急性および慢性膵炎の診断治療の最前線**

1. 膵炎の病態と臨床病理学的診断　大野　耕一（東京大学）
2. 膵炎の画像診断と生検診断　滝口　満喜（北海道大学）
3. 膵炎の治療　鳥巣　至道（宮崎大学）

## Pn-Ⅱ　歯科分科会　協賛：ニュートロジャパン合同会社

司会：藤田　桂一（フジタ動物病院）、加藤　郁（加藤どうぶつ病院）

**今さら聞けない歯石除去**

1. 解剖、基礎、事前検査　幅田　功（センターヴィル動物病院）
2. 器具、使用方法　本田　洋（本田動物病院）
3. 歯垢・歯石除去　網本　昭輝（アミカペットクリニック）

## Pn-Ⅲ　腫瘍分科会　司会：伊藤　博（東京農工大学）、太田　亟慈（犬山動物総合医療センター）

**臨床診断と病理診断が一致しなかった時の原因と対策について**

1. 犬と猫の細胞診による診断名と病理組織診断名が異なった100症例の検討　田邊　美加（動物病理診断センター）
2. 消化管腫瘍　酒井　洋樹（岐阜大学）
3. 骨の病変の鑑別と診断のコツ　賀川　由美子（病理組織検査 ノースラボ）

## Pn-Ⅳ　神経分科会／耳鼻咽喉科分科会　司会：宇根　智（ネオベッツ VR センター）、野呂　浩介（のろ動物病院）

**前庭疾患を考える**

1. 解剖と生理　徳力　幹彦（山口大学名誉教授）
2. 中枢性と末梢性の鑑別　田村　慎司（たむら動物病院）
3. 中耳炎、内耳炎の治療　－末梢性前庭障害の治療－　青木　忍（Vet's office S･AOKI）

## Pn-Ⅴ　循環器分科会　司会：靏野　光興（ツルノ動物病院）、髙島　一昭（(公財) 動物臨床医学研究所）

**犬と猫の心筋症の診断と治療をどうするか**

1. 心筋症の分類　町田　登（東京農工大学）
2. 犬の心筋症の診断と治療　田中　綾（東京農工大学）
3. 猫の心筋症の診断と治療　小山　秀一（日本獣医生命科学大学）

## Pn-Ⅵ　感染症分科会　司会：水谷　哲也（東京農工大学）、宝達　勉（北里大学）

**なぜ臨床家は感染症検査に関心がないのか**

1. 先生にとって抗菌薬って何ですか？　兼島　孝　（みずほ台動物病院、琉球動物医療センター）
2. 多剤耐性菌を想定した犬膿皮症の治療対策　西藤　公司（東京農工大学）
3. 感染症検査をしなくても病気は治療できる…か？　堀北　哲也（千葉 NOSAI 連 中央家畜診療所）
4. 伴侶動物に忍び寄る新興感染症と最新の検査法　水谷　哲也（東京農工大学）

**【16日(日) 9:00～11:15】**

## Pn-Ⅶ　運動器分科会　司会：神野　信夫（日本獣医生命科学大学 )、川田　睦　（ネオベッツ VR センター）

### 出会いが少ないからこそ大切にしたい肩関節脱臼

1. 肩関節脱臼の診断　藤田　幸宏（麻布大学）
2. 肩関節脱臼の治療法その１　－腱移植術と関節内骨折症例－　樋口　雅仁（動物整形外科病院）
3. 肩関節脱臼
   －アンカーによる内側上腕靭帯再建術　切除関節形成術－　是枝　哲彰（藤井寺動物病院・動物人工関節センター）

## Pn- Ⅷ　腎泌尿器分科会　司会：佐藤　れえ子（岩手大学)、松村　均（松村動物病院）

### 慢性腎不全におけるリンのコントロールの重要性

1. 総論　星　史雄（北里大学）
2. 慢性腎不全における食事でのリンのコントロール　北中　卓（ロイヤルカナンジャポン）
3. 吸着剤の投与　宮川　優一（日本獣医生命科学大学）

## Pn-Ⅸ　眼科分科会　協賛：千寿製薬㈱、㈱メニワン

司会：伊藤　典彦（鳥取大学)、滝山　昭（滝山獣医科病院）

### 角膜疾患：治療の最前線

1. 角膜疾患の原因・病態　前原　誠也（酪農学園大学）
2. 薬物治療　瀧本　善之（タキモト動物病院）
3. 外科的治療　辻田　裕規（どうぶつ眼科専門クリニック、北摂ベッツセンター）

## Pn-Ⅹ　血液・免疫分科会　協賛：シスメックス㈱　顕微鏡提供：㈱ AVS

司会：下田　哲也（山陽動物医療センター）

### 顕微鏡ディスカッション

好中球の異常がみられる症例　アドバイザー：久末　正晴（麻布大学）
丸山　治彦（日本大学）
呰上　大吾（日本獣医生命科学大学）
辻本　元（東京大学）

- 重度外傷を主訴として来院した急性骨髄芽急性白血病（M2）の猫の１例　長谷　晃輔（はせ犬と猫の病院）
- 好中球減少症が認められた同父猫の２例　周藤　行則（すとう動物病院）
- クロナリティ解析でＴ細胞性急性リンパ球性白血病が強く疑われた犬の１例　石川　武史（日本動物高度医療センター）
- 骨髄異形成症候群の分類に苦慮した猫の１例　江角　真梨子（東京農工大学）

## Pn-Ⅺ　呼吸器分科会　司会：山谷　吉樹（日本大学)、竹中　雅彦（竹中動物病院）

### 横隔膜ヘルニア

1. 病態について　山谷　吉樹（日本大学）
2. 麻酔および外科的処置について　浅野　和之（日本大学）

## Pn-Ⅻ　皮膚分科会　司会：前田　貞俊（岐阜大学)、綿貫　和彦（ドリトル動物病院）

### 非炎症性の犬の脱毛症、これで解決

1. 発毛異常に関連する脱毛症と、毛包・毛根の評価法　関口　麻衣子（帝京科学大学）
2. 毛周期異常に関連する脱毛症とは　村山　信雄（犬と猫の皮膚科）
3. では、早速色々な症例を診てみましょう！　永田　雅彦（ASC、どうぶつの総合病院 皮膚科）

## Pn-ⅩⅢ　エキゾチックペット分科会　司会：深瀬　徹（林屋生命科学研究所)、藤原　明（フジワラ動物病院）

### どう診る　こんな動物

1. ハリネズミ・フクロモモンガ　三輪　恭嗣（みわエキゾチック動物病院）
2. カメの臨床　霍野　晋吉（Exotic Pet Clinic）

## Pn-ⅩⅣ　理学療法分科会　司会：佐野　忠士（酪農学園大学)、藤原　元子（フジワラ動物病院）

### 局所解剖を知ってリハビリをする

1. 股関節に関する手術を解説　種子島　貢司（マーレ動物クリニック）
2. 股関節に関する手術に必要な局所解剖を知る　小林　孝之（アニマルクリニックこばやし）
3. 股関節の手術はこのようにリハビリをする　長坂　佳世（D&C Physical Therapy）

## 日本獣医内視鏡外科研究会 【共催】 11月15日(土) 10:45～11:45

**腹腔鏡下組織生検の基礎と臨床応用** 吉田　宗則（クウ動物病院）

## 犬糸状虫症研究会 【共催】 11月15日(土) 16:15～18:30

**『変貌・進化する犬・猫のフィラリア症の診断・治療にどう向き合うか』**

1. 日本における最近の犬フィラリア症の疫学調査を顧みて　市川　康明（メリアル・ジャパン㈱）
2. フィラリア治療アップデート　萩尾　光美（宮崎大学）
3. 犬フィラリア症～私の診断・治療法　田口　大介（グリーン動物病院）
4. 猫フィラリア症～私の診断・治療法　星　克一郎（見附動物病院）
5. 総合討論

## 動物のいたみ研究会 【共催】

**1）シンポジウム①　11月15日(土) 9:30 ～ 11:45**

**犬の老齢疾患　特に椎間板ヘルニアを中心に**

1. 犬の胸腰部椎間板ヘルニアの診断と治療　相川　武（相川動物医療センター）
2. 疼痛管理 / リハビリテーション　佐野　忠士（動物のいたみ研究会 WG、酪農学園大学）

**2）ランチョンセミナー　11月15日(土) 12:30～13:30**

常同障害と痛み　入交　眞巳（日本獣医生命科学大学）

**3）シンポジウム②　11月15日(土) 16:15～18:30**

**老齢猫の口腔トラブルについて**

1. 診断・治療　藤田　桂一（フジタ動物病院）
2. 老齢猫の口腔内に生じる痛みとその緩和　神田　鉄平（倉敷芸術科学大学）

**4）スタッフセミナー　11月16日(日) 13:30～14:30**

慢性痛リーフレットの紹介　左近允　巌（動物のいたみ研究会 WG、北里大学）

**5）卒後教育セミナー　11月16日(日) 16:30～17:30**

WASAVA のガイドラインについて　山下　和人（動物のいたみ研究会、酪農学園大学）

## 小動物臨床栄養学研究会 【共催】

**1）卒後教育セミナー　11月15日(土) 10:45～11:45**

猫の糖尿病　－ケトアシドーシスの治療から最新の持効型インスリンの使用例まで－　森　昭博（日本獣医生命科学大学）

**2）スタッフセミナー　11月15日(土) 10:45～11:45**

インターネット販売について　氏政　雄揮（㈱ブイエムスリー）

**3）ランチョンセミナー　11月16日(日) 12:00～13:00**

猫の特発性膀胱炎とその栄養学的管理について　星　史雄（北里大学）

**4）特別セミナー　11月16日(日) 13:30～15:30**　協力：ロイヤルカナン ジャポン

犬と猫の脂質代謝異常の管理
－犬種・猫種による違い、他の疾患との関連も含めて－

Richard Charles Hill
(Associate Professor and Chief of the Small Animal Internal Medicine Integrative and Clinical Nutrition Services, University of Florida)

**5）シンポジウム　11月16日(日) 15:45～17:30**

**猫の三臓器炎を考える　－腸炎・胆管炎・膵炎－**

1. 腸炎　中島　亘（日本小動物医療センター）
2. 胆管炎　金本　英之（東京大学）
3. 膵炎　坂井　学（日本大学）

## 人と動物の比較疾患研究会 【共催】 11月16日(日) 9:00～11:15

**ヒト医療から動物医療へ、動物医療からヒト医療への架け橋**
**－犬の病気から教えられる不思議な魅力－**

1. 動物自然発生疾患モデルとヒトの疾患
   －糖尿病モデル動物を例として－ 福島　雅典（(公財)先端医療振興財団　臨床研究情報センター）
   木村　泰子（(公財)先端医療振興財団　臨床研究情報センター）
2. 創薬研究に於ける動物治療モデルの意義と核酸・再生医療への応用 落谷　孝広（独立行政法人 国立がん研究センター研究所）
3. 糖尿病を標的とする再生医療とその開発のための戦略 興津　輝（東京大学）

## エキゾチックペット研究会 【共催】 11月15日(土) 16:15～18:30

**エキゾチックアニマルの画像診断**
**－ X線検査・超音波検査・CT/MRI 検査の比較－** 霍野　晋吉（Exotic Pet Clinic）

## モーニングセミナー 11月16日(日) 7:30～8:45

**①環太平洋経済連携協定（TPP）と日本農業**
**－国にとっての獣医学の重要性－** 山根　義久（(公財) 動物臨床医学研究所）

**②診察時によく相談される犬の問題行動について** 村田　香織（もみの木動物病院）

## 卒後教育セミナー 11月15日(土)・16日(日)

**【15日(土) 10:45～11:45】**

1. ［眼科分科会］手持ちスリットランプ中級編
   －的確な照明法と観察法で診断をつけよう！－ 伊藤　典彦（鳥取大学）
2. ［呼吸器分科会］喉頭疾患の診断と治療 米澤　覚（アトム動物病院）
3. ［小動物臨床栄養学研究会］猫の糖尿病　－ケトアシドーシスの治療から最新の持効型インスリンの使用例まで－ 森　昭博（日本獣医生命科学大学）
4. ［皮膚分科会］皮疹の見方、捉え方（実践編）
   －皮膚科専門医が目を付けるのはどこ？－ 永田　雅彦（ASC、どうぶつの総合病院 皮膚科）
5. ［運動器分科会］見逃されている前十字靭帯断裂の診断、治療
   （LSS、TPLO、TTA、aCBLO） 是枝　哲彰（藤井寺動物病院・動物人工関節センター）
6. 神経学的反射検査を極める　－脳神経編－ 宇塚　雄次（岩手大学）

**【16日(日) 10:15～11:15】**

7. ［内分泌･外分泌分科会］高カルシウム血症・低カルシウム血症の基礎 松木　直章（東京大学）
8. ［消化器分科会］慢性下痢の診断と治療
   －長期戦に持ち込ませないためのアプローチ法－ 亘　敏広（日本大学）
9. ［循環器分科会］僧帽弁閉鎖不全症を一から見直す　－バイオマーカーを含む診断と病態治療－ 協賛：㈱モノリス 堀　泰智（北里大学）
10. ［神経分科会］米国での神経病卒後教育の実際 齋藤　弥代子（麻布大学）
11. ［腫瘍分科会］誰も教えてくれない CT 造影理論
    －問診・インフォーム・検査後にも潜む罠－ 岸本　海識（東京農工大学）

**【16日(日) 16:30～17:30】**

12. ［行動学分科会］多頭飼育の飼い主に獣医師としてアドバイスすべきこと 水越　美奈（日本獣医生命科学大学）
13. え？その生検でその病理診断を信じるの？ 廉澤　剛（酪農学園大学）

14. いま膝蓋骨内方脱臼を再考する　望月　学（東京大学）
15. ワクチンが効かない理由：抗原原罪　増田　健一（動物アレルギー検査㈱）
16.［腎泌尿器分科会］腎泌尿器の感染症　下川　孝子（山口大学）
17.［動物のいたみ研究会］より安全で痛みのない獣医療を目指して
－WASAVA 犬猫の疼痛管理ガイドライン－　山下　和人（酪農学園大学）
18. 心検査のイロハ　山根　剛（(公財) 動物臨床医学研究所）
19. 技術とそろばんで見るクスリ　－医療に貢献して価値を生む－　成戸　昌信（東レ㈱）

## 産業動物医学フォーラム　11月15日(土)・16日(日)

**15日(土)**

◆ 9:30～10:30
**教育講演**
・大学での大動物内科外科学実習に取り入れたコミュニケーショントレーニング事例　堀北　哲也（NOSAI 千葉）

◆ 10:45～11:45
**一般口演**

◆ 12:30～13:30
**ランチョンセミナー**

◆ 14:00～17:15
**護蹄研究会**

◆ 17:30～18:30
**乳房炎治療の新しい挑戦　－抗生剤の適正使用を目指して－**
・大腸菌群が疑われる乳房炎に対する抗生剤治療　杉山　美恵子（NOSAI 愛媛）
・オンファームカルチャーと抗生剤未使用治療　後藤　洋（NOSAI 静岡東部）

◆ 18:30～19:00
**HACCP 講演　最新情報 2014**　犬丸　憲之（筑豊総合家畜診療所）

**16日(日)**

◆ 9:00～11:15
**分科会シンポジウム**　座長：佐藤　礼一郎（麻布大学）
産業動物臨床における医療画像技術の可能性
1. CT・MRI　柄　武志（鳥取大学）
2. 内視鏡手術　鳥巣　至道（宮崎大学）
3. 内科・外科分野での超音波画像診断　水谷　尚（日本獣医生命科学大学）

◆ 11:15～11:45
**牛病学会札幌大会に向けて**
・ケアンズ大会参加報告　佐藤　礼一郎（麻布大学）

◆ 11:45～12:45
**ランチョンセミナー**

## スタッフセミナー　11月15日(土)・16日(日)

**15日(土)**

**【メインホール】**

◆ 10:45～11:45　共催：小動物臨床栄養学研究会

**スタッフセミナー①**

・インターネット販売について　氏政　雄輝（ブイエムスリー㈱）

◆ 16:15～18:30

**スタッフセミナー②**

・動物看護衛生学実践講座　－身近なところに危険が !? －　岡本　恵美（社会福祉法人 恩賜財団 済生会和歌山病院）

・院内消毒の理論　－理論を知れば消毒は変わる－　佐怒賀　宜之（バイエル薬品㈱）

**【小ホール】**

◆ 10:45～11:45、16:15～18:30

**スタッフ口頭発表**

**16日(日)**

**【メインホール】**

◆ 13:30～14:30　共催：動物のいたみ研究会

**スタッフセミナー③**

・慢性痛リーフレットの紹介　左近允　巌（北里大学）

◆ 15:15～17:30

**スタッフセミナー④**

・画像検査技術　基礎講座
－X 線検査・超音波検査における注意点－　湯川　尚一郎（倉敷芸術科学大学）

**【小ホール】**

◆ 9:00～11:15

**スタッフ口頭発表**

## ランチョンセミナー 1　11月15日(土) 12:30～13:30

1. 猫の腎臓はシスタチン C で見る！
－猫の慢性腎疾患における血漿シスタチン C の有用性－　星　史雄（北里大学）

定員：80 名　協賛：ニプロ㈱

2. 歯周病に起因した顎顔面領域の疾患と全身性疾患
藤田　桂一（フジタ動物病院）

定員：100 名　協賛：ライオン商事㈱

3. 常同障害と痛み
入交　眞巳（日本獣医生命科学大学）

定員：100 名　協賛：動物のいたみ研究会

4. 動物用超音波手術器 Sono Cure の応用
人医療の見地から
－超音波手術器 SONOPET を使用した外科手術の実際－
座長：太田　亟慈（犬山動物総合医療センター）
波出石　弘（亀田総合病院）

定員：100 名　協賛：東京医研㈱

5. 犬猫用注射麻酔薬アルファキサロンを用いた麻酔導入の実際
山下　和人（酪農学園大学）
定員：80 名　協賛：Meiji Seika ファルマ㈱

6. 徹底解説！ 1 時間で 1 症例検討
－ 2014 秋 CBC & 血液凝固編－
小笠原　聖悟（IDEXX 細胞診コントラクター、小笠原犬猫病院）
定員：80 名　協賛：アイデックス ラボラトリーズ㈱

7. 動物病院の開業をするために知っておきたいこと
十文字　良二（十文字会計鑑定事務所）
中嶋　久男（㈲中嶋久雄建築事務所）
定員：80 名　協賛：十文字会計鑑定事務所

8. 猫とウサギにおける新しい気道確保法
－声門上器具 V-gel® －
西村　亮平（東京大学）
定員：80 名　協賛：アコマ医科工業㈱

9. ベトメディン®を再考する
－病態に合わせた治療法－
福島　隆治（東京農工大学）
定員：100 名
協賛：ベーリンガーインゲルハイムベトメディカジャパン㈱

10. 周術期の麻酔管理
－各種麻酔剤の使いどころについて－
伊丹　貴晴（北海道大学）
定員：100 名　協賛：DS ファーマアニマルヘルス㈱

11. トリミングから診察への道筋
－トリマーができること－
高木　美樹（㈱ TALLTREE）
定員：80 名　協賛：日本全薬工業㈱

12. 再生医療等製品の法的位置づけと獣医療応用への課題
能田　健（農林水産省動物医薬品検査所）
定員：80 名

## ランチョンセミナー 2

11月16日(日) 12:00～13:00

1. 心臓だけじゃもったいない！ドプラ法の真の実力
中村　健介（北海道大学）
定員：100 名　協賛：東芝医療用品㈱

2. ノミ・マダニ駆除は新時代へ
－ネクスガードの発売で変わった米国ノミ・マダニ駆除市場－
Diane Larsen (Merial Ltd. (U.S.))
定員：100 名　協賛：メリアル・ジャパン㈱

3. 猫の特発性膀胱炎とその栄養学的管理について
星　史雄（北里大学）
定員：100 名　協賛：小動物臨床栄養学研究会

4. 薬の投与から排泄までのメカニズム
－特に NSAID について－
浅井　史敏（麻布大学）
定員：100 名
協賛：ベーリンガーインゲルハイムベトメディカジャパン㈱

5. 犬の認知機能不全症　どのように対処していますか?
入交　眞巳（日本獣医生命科学大学）
定員：80 名　協賛：Meiji Seika ファルマ㈱

6. レーザーと ICG 修飾リポソームを用いた次世代がん治療
岡本　芳晴（鳥取大学）
定員：80 名　協賛：飛鳥メディカル㈱

7. 猫の麻酔学
佐野　忠士（酪農学園大学）
定員：80 名　協賛：ロイヤルカナン ジャポン

8. エビデンスから読む世界小動物獣医師会のワクチネーションガイドライン
－日本および欧米でのガイドライン浸透状況を含めて、ガイドラインを見つめ直す－
座長：辻本　元（東京大学）
栗田　吾郎（栗田動物病院）
定員：80 名　協賛：㈱インターベット

9. いまさら聞けない！　－インターフェロン療法（もう一度おさらいしましょう）－
下田　哲也（山陽動物医療センター）
定員：100 名　協賛：共立製薬㈱

10. こんな時どうする？
－口腔疾患実践編－
藤田　桂一（フジタ動物病院）
定員：100 名　協賛：ニュートロジャパン合同会社

11. 今すぐ始めるリハビリテーション
－日々の診療で取り入れるために－
長坂　佳世（D&C Physical Therapy）
定員：80 名　協賛：ベッツペッツ（㈱ V & P）

12. わが国における動物用医薬品の治験の現状と将来
西村　亮平（東京大学）
江口　郁（農林水産省動物医薬品検査所）
西村　昌晃（一般財団法人生物科学安全研究所）
定員：80 名　協賛：一般財団法人生物科学安全研究所

## 特別セミナー

11月15日㈯・16日㈰

1.【15日㈯ 16:15～18:30】
痛みの管理だけではない関節疾患の治療
－ポリ硫酸ペントサンの可能性－
奥村　正裕（北海道大学）
協賛：DS ファーマアニマルヘルス㈱

2.【15日㈯ 16:15～18:30】
心腎連関から考える治療法
上地　正実（日本どうぶつ先進医療研究所㈱、JASMINE どうぶつ循環器病センター）
山野　茂樹（うえだ動物クリニック）
協賛：ベーリンガーインゲルハイムベトメディカジャパン㈱

3.【15日㈯ 17:30～18:30】
猫感染症研究会
輸血の前に。猫に必要なこと
藤野　泰人（東京大学）
協賛：メリアル・ジャパン㈱

4.【16日㈰ 9:00～11:15】
猫の膵炎に光をあてる
－診断から治療のグローバルアップデート－
Jörg M. Steiner（テキサス A & M 大学）
協賛：アイデックス ラボラトリーズ㈱

5.【16日㈰ 13:30～14:30】
日本小動物内視鏡推進連絡会
どうする肝酵素上昇？内科医の考える肝生検のタイミング
坂井　学（日本大学）
協賛：㈱ AVS

6.【16日㈰ 15:15～17:30】
明日から使える眼科検査（Ⅲ）
－その検査間違っていませんか？－
瀧本　善之（タキモト動物病院）
協賛：千寿製薬㈱

## 一般口演　11月15日(土)・16日(日)　（順不同）

*タイトルは変更となる場合がありますご了承下さい。

- イオン交換クロマトグラフィーによる犬のリポタンパク分画測定の検討　森　昭博（日本獣医生命科学大学）
- 犬および猫における輸血方法指針の提案　荻野　直孝（日本小動物血液療法研究会 ACプラザ苅谷動物病院）
- 犬・猫における内部寄生虫の治療方法　小久保　貴史（コジマ動物病院）
- 動物病院で開催するパピークラスの実態と普及に対する検討　水越　美奈（日本獣医生命科学大学）
- 獣医師の立場からみる学校飼育動物の教育への役割　柴田　恵美子（中郷どうぶつ病院）
- 急速減感作療法を行った51症例の予後について　牛草　貴博（関内どうぶつクリニック）
- 救命救急における肺エコーの実践　宮　直人（TRVA夜間救急動物医療センター）
- 犬における超音波ガイド下腕神経叢ブロックの有用性の検討　赤坂　美乃里（東京農工大学）
- 超音波検査による犬大腿部筋量評価の検討　酒枝　加奈子（東京農工大学）
- 臨床化学検査の標準化と基準範囲の共有に関する検討　後藤　真由子（富士フイルムメディカル㈱）
- 異なる測定法における血清カルシウム測定値の比較検討　早川　典之（日本獣医生命科学大学）
- 獣医療裁判Ⅴ　事実認定の問題点　獣医師の視点より　佐藤　隆（さとう動物病院）
- 胸腔鏡下乳び胸根治術における術式の検討　金井　浩雄（かない動物病院）
- アルファキサンによる化学保定下での腎シンチグラフィ　柿崎　竹彦（北里大学）
- 保険金支払データを基にした猫の疾患の記述統計的分析　垣内　仁志（アニコム損害保険㈱）
- 犬の毛包虫症の治療に関する文献学的ならびに自験例にもとづく考察 －現行の多くの治療への疑問とともに－　深瀬　徹（林屋生命科学研究所）
- 犬の大腿骨頭骨折の２治験例　樋口　飛鳥（動物整形外科病院）
- 盛岡市周辺部におけるネコ白血病ウイルス（FeLV）の感染状況および分子疫学解析　北村　優（岩手大学）
- 猫に持続感染するネコモルビウイルスは腎不全をおこすのか？　宮沢　孝幸（京都大学）
- 犬肝癌細胞株の樹立とその性質　井田　亘隆（(公財)動物臨床医学研究所）
- 猫肺癌細胞株の樹立とその性質　井田　亘隆（(公財)動物臨床医学研究所）

## 症例検討　11月15日(土)・16日(日)　（順不同）

*タイトルは変更となる場合がありますご了承下さい。

### 運動器

- 上腕三頭筋腱剥離を受傷後早期に診断・治療を行った犬の１例　原田　高志（ハート動物クリニック）
- REGENEBONE®を用いたToy-Poodleの橈骨尺骨遠位10%斜骨折治療法の1例　池水　智博（北条動物病院）
- プレート下骨折における検討　大下　のえ（岸上獣医科病院）
- 犬の橈尺骨骨折における副子固定について　古上　裕嗣（岸上獣医科病院）
- 岸上獣医科病院における橈尺骨骨折の治療および治療経過に関する回顧的研究（2009-2014）　楢木　佑将（岸上獣医科病院）
- 若齢犬における脛骨近位部骨折の４症例　井野　寛之（にいはま動物病院）
- 犬の免疫介在性関節炎の臨床所見および診断基準の検討　江畑　健二（倉敷動物医療センター・アイビー動物クリニック）
- 小型犬TPLOにおけるロッキングコンディラープレートに使用に関する検討　戸次　辰郎（ネオベッツVRセンター）
- 犬の関節炎の15例　三木　無量（(公財)動物臨床医学研究所）
- 股関節全置換術（BioMedtrix Micro THR）を施術した柴犬の外傷性股関節脱臼の２例　木村　亮太（藤井寺動物病院）
- 犬のレッグ・カルベ・ペルテス病の内科治療中に大腿骨頸部骨折を発症し、ペルテス病および頸部骨折を外科手術により完治させた1治験例　樋口　飛鳥（動物整形外科病院）
- 大腿骨近位粉砕骨折（大腿骨頸部・転子部・転子下骨折）に対して異なる術式を用いた４治験例　樋口　雅仁（動物整形外科病院）
- 第７腰椎斜骨折のビーグルおよびダックスフントの２治験例　樋口　雅仁（動物整形外科病院）
- Cortical Pearl Systemを用いて治療した犬・猫の腸骨体骨折の成績　櫻田　晃（さくらだ動物病院）
- 犬の前十字靭帯断裂に対しロングプレートと大型ケージを使用したTTA手術例　須崎　信茂（すざき動物病院）
- 股関節全置換術（BioMedtrix Micro THR）を施術した大腿骨頭骨折の猫の1例　原　佳弘（藤井寺動物病院　動物人工関節センター）

### 消化器

- 肝葉捻転が認められた犬の１例　谷　修一（もみの木動物病院）
- Ollulanus tricuspisの胃内寄生を認めた犬の２例　大石　麻里子（井本動物病院）
- 憩室様の直腸拡張を伴う会陰ヘルニアに結腸固定術と直腸縫縮術を併用した犬の５例　楢本　昌邦（稲荷山どうぶつ病院）
- 胆嚢管破裂に対して外科的整復を行った５カ月齢の犬の１例　塚田　悠貴（小滝橋動物病院）
- 真菌性腹膜炎を起こした犬の１例　大参　亜紀（ピジョン動物愛護病院）
- 化膿性腸炎により腸閉塞を起こした犬の１例　門脇　絵里奈（北大阪動物医療センター）
- 肝臓に認められた形質細胞腫の犬の１例　佐藤　慶太（日本大学）
- 自律神経失調症（Dysautonomia）と診断した猫の２例　吉田　昌平（日本大学）

・長期間慢性下痢を呈したLow grade消化器型リンパ腫の犬の１例　荒谷　仁士（ACプラザ苅谷動物病院）
・犬の肝障害におけるミルクシスルの有効性の検討　竹村　崇宏（南動物病院）
・猫消化管好酸球性硬化性線維増殖症の１例　安藤　隆徳（安藤動物病院）
・犬の炎症性腸疾患の治療反応性に影響する因子の検討　橋本　直幸（倉敷動物医療センター・アイビー動物クリニック）
・リンパ球反応試験に基づいて食事療法を行ったリンパ管拡張を伴う炎症性腸疾患の犬の１例　武波　美早（倉敷動物医療センター・アイビー動物クリニック）
・猫消化管抗酸球性硬化性線維増殖症の１例　元山　奈津美（倉敷動物医療センター・アイビー動物クリニック）
・犬の肝胆道系疾患におけるステロイド誘発性ALP活性に関する調査　小島　高（東京大学）
・膵外分泌不全を併発していた先天性門脈体循環短絡症の犬の１例　矢吹　淳（小倉動物病院）
・前胸部食道憩室を伴う巨大食道症の犬の１例　芝　裕輝（芝動物病院）
・小腸に無菌性肉芽腫性炎症を呈した犬の１例　篠田　仁美（おさむら動物病院）
・胆嚢および肝管内に胆石を認めた猫の１例　山田　一斗（おさむら動物病院）
・閉塞性黄疸の犬に対する経皮肝胆嚢吸引法（PTGBA）の有用性　山崎　寛文（日本動物高度医療センター）
・膵炎による肝外胆管閉塞に対し経皮経肝胆嚢ドレナージを行った犬の3例　渡邉　智子（日本動物高度医療センター）
・舌根部の絞扼がみられた紐状異物を誤食した犬の１例　山崎　保奈美（さくら動物病院）
・食道切開にて摘出した食道内異物の２症例　神津　善弘（北摂夜間救急動物病院）
・犬の門脈欠損症の３例　前谷　茂樹（まえたに動物病院）
・膵膿瘍の犬の１例　片山　龍三（山陽動物医療センター）
・膵炎と診断した犬10例における腹部超音波検査所見の検討　大黒屋　勉（みさお動物病院）
・食道狭窄の猫に対するバルーン拡張術に関する検討－２症例　竹内　徳奈（舞鶴動物医療センター）
・多巣性リンパ管炎の犬の１例　小西　翔（(公財)動物臨床医学研究所）
・腸間膜リンパ節の病理組織所見から消化管好酸球性線維増殖症が疑われた猫の１例　合田　直樹（セントラルシティ動物病院）
・肝奇形が疑われた犬の１例　川﨑　美苗（(公財)動物臨床医学研究所）
・急性胆管閉塞を併発した猫の肝リピドーシスの１例　佐藤　立人（シラナガ動物病院）
・術後に肺葉捻転が認められた先天性肝動静脈瘻の１例　渡辺　貴之（坂田動物病院）

## 循環器

・Ｘ線CT検査にて確定診断した動脈管開存症の犬の１例　中森　正也（王寺動物病院）
・緊急開心術により救命できた左房破裂を伴った僧帽弁閉鎖不全症の犬の1例　阿部　広和（茶屋ヶ坂動物病院）
・右心不全徴候を呈した重度僧帽弁閉鎖不全症の犬の１例　鈴木　陽彦（狭山動物心臓病研究会、白石動物病院）
・体外循環における限外濾過の有用性の検討　山田　晃史（茶屋ヶ坂動物病院）
・猫の拘束型心筋症（心内膜心筋型）40例の病理　木村　勇介（東京農工大学）
・猫の感染性心外膜炎の１治験例　星　克一郎（見附動物病院）
・僧帽弁形成術において大動脈遮断解除後に除細動器とペースメーカーを使用した１例　新実　誠矢（茶屋ヶ坂動物病院）
・三尖弁異形成と診断した幼猫の１例　吉田　智彦（田口動物病院）
・左室内腔を占拠した心室中隔原発血管肉腫の犬の１例　高橋　圭（東京農工大学）
・心原性肺水腫の管理に苦慮した僧帽弁閉鎖不全症の犬の１例　新居　康行（もみの木動物病院）
・うっ血性左心不全を呈した原発性心臓血管肉腫の犬の１例　大菅　辰幸（北海道大学）
・免疫抑制量のプレドニゾロンが奏功した重度肺高血圧症を伴う間質性肺疾患を疑ったウェルシュコーギーの１例　森田　智也（北海道大学）
・咬嗽を原因とした状況失神の犬の１例　井藤　直明（東京農工大学）
・体外循環下開心術により整復した犬の心室中隔欠損症の２例　柴崎　哲（関西動物ハートセンター）
・慢性化膿性線維性胸膜炎の猫の１例　和田　優子（(公財)動物臨床医学研究所）
・犬の僧帽弁閉鎖不全症における予後因子の検討　田村　和也（倉敷動物医療センター・アイビー動物クリニック）

## 神経

・脳組織の複数の奇形を呈したDandy-Walker様奇形のイタリアン・グレーハウンドの１例　長井　新（倉敷動物医療センター・アイビー動物クリニック）
・海綿静脈洞症候群を示した犬の１例　武藤　陽信（南動物病院）
・小型犬のHansen Ⅱ型椎間板ヘルニアに対する椎体部分切除術（Corpectomy）の適応　王寺　隆（ネオベッツVRセンター）
・尾側頚部脊髄脊椎症（caudal cervical spondylomyelopathy）に腹側減圧術およびSOP universal locking plate systemによる椎体牽引固定術を実施した犬の1例　藤岡　透（倉敷動物医療センター・アイビー動物クリニック）
・脳生検と経時的MRI検査により脳梗塞と診断した犬の１例　若田　智博（倉敷動物医療センター・アイビー動物クリニック）
・Lateral Corpectomyを実施した椎間板ヘルニア（IVDD）の犬の１例　千村　友樹（倉敷動物医療センター・アイビー動物クリニック）
・脊椎に生じた骨肉腫を摘出した犬２例　井尻　篤木（アツキ動物医療センター）
・頚部椎間板ヘルニアに類似した臨床症状を呈する頚部髄膜脊髄炎のミニチュア・ダックスフンドにおける回顧的検討　中本　裕也（Kyoto AR獣医神経病センター・日本動物高度医療センター）

## 腎泌尿器

・早期に再発のみられた膀胱内タンポナーデの猫の１例　黒川　大介（平野動物病院）

・ファンガスボール認めたカンジダ症の１例　田邉　悌次郎（きりん動物病院）
・尿管閉塞に対して尿管変更術を実施した猫の１例　野満　大介（ハーレー 動物病院）
・腎アミロイドーシスの1例　腎生検による病理所見と臨床病理学的所見　島田　大（いぶきの動物病院）
・硬性内視鏡を用いて腎盂結石を摘出した猫の２例　鈴木　敬子（日本動物高度医療センター）
・術後腎性高血圧症が改善された水腎症を呈した猫の１例　槙田　雄一郎（イオン動物病院）
・尿管結石による水腎症に対し尿管膀胱吻合術を実施した猫の１例　中西　中（舞鶴動物医療センター）
・腎臓腫瘍を疑い腎臓を摘出した犬の４例　松川　拓哉　（まつかわ動物病院）
・移行上皮癌による尿道閉塞に対して胆管フルカバーステントを用いた犬の２例　小林　亮介（あや動物病院）
・異なった時期に発症した水腎症に対してSUB systemを使用した猫の１例　須崎　信茂（すざき動物病院）

## 生殖器・繁殖

・妊娠後期猫における慢性横隔膜ヘルニアの１治験例　山本　健人（シラナガ動物病院）

## 内分泌・外分泌

・猫のアジソン病の１例　岩田　潤（王寺動物病院）
・犬のアジソン病におけるCRPの挙動について　加藤　大貴（東京大学）
・犬の副腎皮質機能亢進症における内因性ACTH濃度測定の有用性の検討　多和田　怜奈（湯木どうぶつ病院）
・有棘細胞性貧血、多発性ニューロパシーを呈した甲状腺機能低下症の犬の1例　大東　勇介（おおひがし動物病院）
・副腎皮質機能亢進症症を基礎疾患に有する犬に発生したインスリノーマの1例　相津　康宏（シラナガ動物病院）

## 皮膚

・犬アトピー性皮膚炎におけるペニシリュウムによる急速舌下減感作療法（SLIT）の症例報告　藤村　正人（ふじむら動物病院）
・乳酸菌H61含有犬用プロバイオティクスの皮膚に対する影響　稲富　太樹夫（稲富動物病院）
・猫の胸腺腫関連性剥脱性皮膚炎を呈した１例　入江　洋司（アニマルホスピタルくみやま）
・皮膚欠損に対し大網転移術を実施した猫２例　泉谷　宗蔵（岩手大学）
・医原性クッシング症候群の症状を示した皮膚疾患の犬の１例　野中　雄一（のなか動物病院）
・犬に寄生するマダニ類に対する経口投与による外部寄生虫駆除薬であるスピノサド製剤とアフォキソラネル製剤の駆除効果　深瀬　徹（林屋生命科学研究所）
・犬に寄生するノミ類に対する経口投与による外部寄生虫駆除薬であるスピノサド製剤とアフォキソラネル製剤の駆除効果　中村　有加里（イオン動物病院）
・獣医療用イヤークリーナーの耳垢溶解性比較試験　小久保　貴史（コジマ動物病院）
・10年間経過観察した難治性毛包虫症の犬の１例　小野　聡弓（セントラルシティ動物病院）

## 眼科

・超音波診断装置を用いた、犬眼球径に関する標準値の検討　橘田　大典（まさき動物病院）
・犬のSCCEDsに対する治療方法の検討　川上　亮（ネクスト動物病院）
・白内障手術中に水晶体動揺を強く認めた２例　平島　亨（千村どうぶつ病院）
・硬化性眼窩疾患を併発した口腔内線維肉腫の猫の１例　岡野　顕子（ダクタリ動物病院　京都病院）
・白内障術後網膜剥離に対する小切開網膜硝子体手術　梅田　裕祥（横浜どうぶつ眼科）
・ヒアルロンサ酸ナトリウム/dodecahydrosqualene混合人工涙液乳剤の乾性角結膜炎ならびに角膜潰瘍に対する有用性：予備的調査　田中　紗絵（大阪府立大学）
・外眼角に発生した扁平上皮癌の切除後に口角部転移皮弁（Lip commissure to eyelid）を行った猫の１例　佐藤　秀樹（トピア動物病院）
・高血圧性網膜症を呈したイタリアン・グレーハウンドの５例　福島　潮（鎌倉山動物病院）
・犬の瞬膜嚢胞の１例　山形　静夫（山形動物病院）

## 血液・免疫

・様々な血球減少症を呈した猫３例における診断と治療経過　周藤　行則（すとう動物病院）
・非再生性免疫介在性貧血の猫の２例　高橋　義明（ペットクリニック ハレルヤ 平和本部）
・細菌感染による続発性免疫介在性血小板減少症が疑われた犬の1例　長谷　晃輔（はせ犬と猫の病院）
・X染色体不活化パターン解析を行った赤血球増加症の犬の２例　酒井　秀夫（諫早ペットクリニック）
・セルトリ細胞腫による骨髄抑制にトロンボポエティン受容体作動薬で治療した犬の２例　酒井　秀夫（諫早ペットクリニック）
・NSAIDsが原因と考えられた骨髄壊死の犬の１例　森下　啓太郎（北海道大学）
・長期生存が可能であったMott cell lymphomaの犬の１例　塚田　悠貴（麻布大学）
・X染色体不活化パターン解析によりクローン性造血が示唆された骨髄異形成症候群の犬の１例　富田　彬正（東京大学）
・犬の急性リンパ球性白血病の１例　舘澤　仁（木俣動物病院）
・抗アセチルコリンレプター抗体が陽性となった全身エリテマトーデスの犬の1例　鈴木　啓介（日本動物高度医療センター）
・ペルゲル核異常を疑った犬の１例　清田　大介（ふく動物病院）
・ミコフェノール酸モフェチルにて治療を行った犬の免疫介在性貧血の3例　村井　義也（きよの動物病院）
・特発性多発性筋炎と診断した犬の１例　小路　祐樹（山陽動物医療センター）

・再生不良性貧血の犬の１例　森本　寛之（山陽動物医療センター）
・犬の子宮蓄膿症に伴う血小板減少症と血液凝固異常の病態評価　西森　大洋（山陽動物医療センター）
・摘脾が有効であった血小板減少症を伴う非再生性免疫介在性貧血の犬の1例　羽迫　広人（山陽動物医療センター）
・原発性マクログロブリン血症に対しクロラムブシルが効果的であった犬の1例　秋山　今日子（舞鶴動物医療センター）
・各疾患におけるD-dimerの臨床応用と検討　宮本　早紀子（鹿児島大学）
・特発性免疫介在性溶血性貧血（pIMHA）と診断した猫の２例　塚根　悦子（アスリー動物病院）

## 呼吸器

・気管ステント設置術を実施した犬の７症例　山田　藍（pet clinicアニホス）
・重度気管狭窄の猫の１例　小西　翔（(公財)動物臨床医学研究所）
・ウエステルマン肺吸虫症と診断した猫の１例　川崎　美苗（(公財)動物臨床医学研究所）

## 行動学

・激しい常同行動を伴う分離不安症の１例　小田　健郎（札幌動物行動クリニック）
・脳萎縮の猫に認められた攻撃行動　和田　美帆（ファミリー動物病院）

## 歯科

・全臼歯抜歯を実施した若年性歯周炎の猫の１例　小川　祐生（アミカペットクリニック）
・全身麻酔下での犬の歯科処置における低体温症に対する加温洗浄水の効果　馬場　亮（フジタ動物病院）
・多数歯に破折を認めた犬の１例　中西　淳（なかにし動物病院）

## 耳鼻咽喉科

・外傷性耳道損傷により発症した傍耳介膿瘍の犬の例　安川　邦美（山陽動物医療センター）
・顔面神経麻痺を示した中耳に由来する炎症性ポリープの犬の１例　小野　高宏（きび動物クリニック）

## 腫瘍

・排便困難を呈した前立腺平滑筋腫の犬の１例　西峯　健介（松原動物病院）
・インターフェロンγ・ピロキシカムの投与とメトロノーム療法を実施した犬の前立腺癌の１例　八村　寿恵（アミカペットクリニック）
・盲腸消化管間質腫瘍のミニチュアダックスフントの２症例　佐久間　暢人（城南さくま動物病院）
・孤立性腫瘤を形成した低悪性度脾臓リンパ腫の犬の５例　辻　誠（いしづか動物病院）
・びまん性大細胞型Ｂ細胞リンパ腫（DLBCL）への急速な進行を示した脾臓辺縁帯リンパ腫（SMZL）の犬の１例　中道　潤（日本動物高度医療センター）
・マージン評価に苦慮した犬の鼻鏡に発生した扁平上皮癌の２例　佐藤　健二（岡山動物がん検診センター・三宅動物病院）
・イマニチブを使用した肥満細胞腫の犬の５例　山田　徹（山田犬猫病院）
・術後にトセラニブを投与した皮膚扁平上皮癌の犬の１例　西戸　達郎（ファーブル動物医療センター）
・自己輸血を併用し脾臓摘出術を行った犬の脾臓血管肉腫の２症例　出浦　知也（ふく動物病院）
・犬の脾臓に発生した緩徐進行性（Indolent）リンパ腫の３例　中野　康弘（南動物病院）
・猫の下顎骨に発生した誘導性歯原性腫瘍の１例　伊藤　寛恵（フジタ動物病院）
・海外輸入イマチニブで治療した悪性腫瘍の犬３例　加山　英（山田動物病院）
・局所制御を主体とした犬の鼻腔内腫瘍の臨床学的検討　田中　成枝（岡山動物がん検診センター・三宅動物病院、ACC福山中央動物病院）
・犬の鼻腔内腫瘍23例における動注化学療法の治療成績　福井　康平（東京農工大学）
・肝生検で診断が十分につかなかった肝リンパ腫の犬の１例　柳本　勲（まさき動物病院）
・腹腔内転移病変からのリン酸トセラニブパラディア®に起因する出血が疑われた肛門嚢アポクリン腺癌の犬の１例　小山田　和央（松原動物病院）
・喉頭のオンコサイトーマに対して全喉頭切除を実施した犬の１例　丸山　睦樹（日本大学）
・胸腔内を占拠する巨大胸腺腫に対して完全切除を行った猫の３例　蔵元　宏道（日本大学）
・上顎腫瘍に対し自家液体窒素処理骨移植術を実施した猫２例　岡村　泰彦（岩手大学）
・犬の肝臓腫瘤における細針吸引生検の診断精度と限界点　米富　大祐（岐阜大学動物病院）
・化学療法を実施した低分化型消化管型リンパ腫の猫46例　田辺　岳（pet clinicアニホス）
・膀胱三角部の移行上皮癌に対してNSAIDs療法と活性化リンパ球療法の併用を行った犬の１症例　石川　雄大（さくら動物病院）
・犬の高分化型肝細胞癌の１例　中出　哲也（酪農学園大学）
・断脚手術後に免疫介在性溶血性貧血を併発した軟部組織の巨細胞腫瘍の猫の1例　毛利　崇（もうり動物病院）
・ジャック・ラッセル・テリアの消化管ポリープに関する臨床的および病理学的検討　二瓶　和美（日本動物高度医療センター）
・長期寛解維持されているFeline Gastrointestinal Eosinophilic Sclerosing Fibroplasiaの１例　山下　傑夫（日本動物高度医療センター）
・犬の脾臓線維組織球性結節の10例　岡野　久美子（日本動物高度医療センター）
・後肢麻痺を主訴として来院した組織球性肉腫の犬の１例　松本　淳（小儀動物病院）
・長期寛解が得られたＴ細胞性消化器型リンパ腫の犬の１例　片山　龍三（山陽動物医療センター）
・乳腺、脾臓、腹腔内軟部組織を由来とする骨外性骨肉腫の犬の３例　西森　大洋（山陽動物医療センター）
・診断に苦慮した消化管肥満細胞腫の犬の１例　中村　勇太（山陽動物医療センター）

・口腔内形質細胞腫に対し外科的切除後の化学療法を実施した犬の1例　中西　中（舞鶴動物医療センター）
・エトレチナートによる完全寛解が得られた上皮向性リンパ腫の犬の1例　大北　真嗣（おざわ動物病院）
・メトロノミック化学療法を行った脾臓の血管肉腫の犬の1例　三木　無量（(公財)動物臨床医学研究所）
・全身に多発した皮膚組織球症の猫の1例　三谷　幸絵（さくら動物病院）
・猫の腸腺癌の2例　小嶋　大亮（小島動物病院アニマルウェルネスセンター）
・再照射を実施した鼻腔内腫瘍の犬の3例　菅井　匡人（日本動物高度医療センター）
・外科的切除術後リン酸トセラニブ投与を行った舌根部唾液腺癌（T1bN3M0）の犬の1例　合田　直樹（セントラルシティ動物病院）
・起源不明肉腫に対するインターキャットの有効性　小笠原　淳子（(公財)動物臨床医学研究所）
・ビスホスホネートを使用した犬2例　廣瀬　快（(公財)動物臨床医学研究所）
・胸腺腫の犬の1例　黒川　温菜（(公財)動物臨床医学研究所）
・鼻腔内腺癌の犬の1例　陶山　雄一郎（(公財)動物臨床医学研究所）
・心膜切除術を行った心臓腫瘍の犬の1例　陶山　雄一郎（(公財)動物臨床医学研究所）

## エキゾチックペット

・皮下膿瘍が外耳道内に発生したウサギの1例　大塚　ひなこ（光が丘動物病院）
・誤食により素嚢うっ滞を起こしたセキセイインコの1例　大釜　彩子（夕陽丘動物病院）
・血管造影CT検査が診断に有用であったウサギの肝葉捻転の4例　今西　修大（春日丘動物病院）
・CT検査が診断・治療に有用であったウサギの上顎歯根疾患の3症例　室田　晋吾（春日丘動物病院）
・CT検査が診断に有用であったチンチラの歯根疾患の6症例　吉岡　竜太（春日丘動物病院）
・チンチラの直腸脱の1治験例　藤原　元子（フジワラ動物病院）
・モルモットの尿管結石の1例　中西　比呂子（ゆず動物病院）
・整復困難なウサギの後肢粉砕骨折の2症例　井野　寛之（にいはま動物病院）
・野鳥の骨折症例37例　茂木　啓陽（中津動物病院）
・動物用血液凝固分析装置COAG 2Vにおけるウサギの基準値に関する検討について　高木　英子（中津動物病院）
・ウサギの急性胃拡張のリスク評価におけるX線大動脈径測定の有用性　岡村　健作（ときわ動物病院）
・摂食障害を主訴としたPBFDのタイハクオウムの1例　和田　優子（(公財)動物臨床医学研究所）
・好酸菌感染が確認されたオカメインコの眼瞼腫瘤の一摘出例　岡本　菜穂子（北須磨動物病院）
・セキセイインコの上嘴に発生した線維肉腫の1例　清水　茉梨香（北須磨動物病院）
・定期的臼歯切削による維持を図ったデグーの1例　瀬戸　絵衣子（北須磨動物病院）
・両側脛骨の粉砕骨折に対して創外固定術を実施し、追加骨切術で完治したウサギの1例　上田　憲吾（北須磨動物病院）
・大腿骨遠位端粉砕骨折の治癒途上に骨幹骨折を合併し追加創外固定術で完治したウサギの1例　建内　裕貴（北須磨動物病院）
・大腿骨遠位端粉砕骨折の治療後に骨切矯正術を行ったウサギの1例　岡本　佳奈子（北須磨動物病院）
・ペットとして飼育されているマダガスカル産ゴキブリに認められたダニの寄生　中村　有加里（イオン動物病院）

## 感染症

・猫伝染性腹膜炎に罹患した猫1例の臨床病理学的検討　橋本　雅由（たま犬猫病院）
・地方都市における猫白血病ウイルスの感染状況の分子疫学解析　北村　優（岩手大学）
・猫のクリプトコックス症に対する血清学的検査の有用性　柘植　彩（鹿児島大学）
・フィプロニルの滴下投与用液剤の投与を受けた犬および猫から採取した被毛はネコノミ成虫に対する殺虫効果を発現する　深瀬　徹（林屋生命科学研究所）
・当院における過去5年間の尿路感染症起因菌と抗菌薬に対する感受性　丹野　翔伍（(公財)動物臨床医学研究所）
・FVRに対するファムビルの有効性　小笠原　淳子（(公財)動物臨床医学研究所）
・当院における過去10年間のFIV感染症の感染率の推移　水谷　雄一郎（(公財)動物臨床医学研究所）
・当院における過去10年間のFeLV感染症の感染率の推移　水谷　雄一郎（(公財)動物臨床医学研究所）
・バベシア症の犬の1例　黒川　温菜（(公財)動物臨床医学研究所）

## 理学療法

・胸壁に発生した軟部組織肉腫を摘出後、緩和療法としてオゾンガスを使用した1例　安藤　太郎（グリーン動物病院）
・膝蓋骨内方脱臼手術後に理学療法実施した犬の1症例
－歩行のメカニズムに着目して－　依田　綾香（セントラル動物病院）

## 野生動物

・ツシマヤマネコにおける画像検査による早期妊娠診断および分娩成功例　國吉　沙和子（対馬野生生物保護センター）

## その他

・子猫の健康調査について　山中　智代（もみの木動物病院）
・ペットフードの栄養基準を満たす成犬用の手作り食の提案　清水　いと世（京都大学）
・ピリプロール製剤誤食後に強直性痙攣を呈した犬の1例　丹野　翔伍（(公財)動物臨床医学研究所）
・猫のユクシジウム症に対するトルトラズリルの有効性　廣瀬　快（(公財)動物臨床医学研究所）

## ポスターセッション 11月15日(土)・16日(日) （順不同）

*タイトルは変更となる場合がありますご了承下さい。

| | |
|---|---|
| ・飼育猫のクリプトスポリジウム感染状況 | 伊藤　洋一（伊藤動物病院） |
| ・パンフェノンシャンプー・プロテハート（抗酸化作用）における皮膚炎に対する効果 | 加藤　明久（㈲ペット医学機構） |
| ・犬腸管におけるHelicobacter spp.の検出 | 伊月　恵子（住化テクノサービス） |
| ・アンダーウォータートレッドミルと陸上用トレッドミルの使用感の比較 | 矢部　由希乃（日本大学） |
| ・三軸加速度センサを用いたラットの行動解析 | 小林　辰徳（麻布大学） |
| ・Diagnosis of large sized splenic tumor by computed tomography and magnetic resonance imaging (MRI); The potential role of MRI | LEE, Kija（Kyungpook National University） |
| ・当院オリジナル新聞「ひげ通信」に対する飼い主の意識調査 | 吉田　真理子（倉吉動物医療センター・山根動物病院） |
| ・人と動物の未来センター“アミティエ”　里親譲渡までの取り組み | 徳田　彩香（倉吉動物医療センター・山根動物病院） |
| ・当院における各種画像データーの効率的な管理方法の検討（1） | 福岡　容輔（セントラルシティ動物病院） |
| ・犬の健康診断受診率向上の取り組みとその効果 | 長原　静香（米子動物医療センター） |
| ・犬の怖がるものと社会化期の飼育環境の関係性 | 澤田　聖美（米子動物医療センター） |
| ・保管条件による尿検査値の違い | 大本　紋華（穴吹動物専門学校） |
| ・殺処分ゼロを目指して　　～広島県の取り組み～ | 滝野　萌子（穴吹動物専門学校） |
| ・成犬を対象としたふれあい教室の必要性 | 池原　実希（穴吹動物専門学校） |
| ・高機能ASD児へのアニマルセラピーの効果Ⅰ －SRS-Cと唾液アミラーゼの変化－ | 中釜　史絵（大阪ECO動物海洋専門学校） |
| ・高機能ASD児へのアニマルセラピーの効果Ⅱ －事前と事後の心理特性の変化－ | 土井　香奈江（大阪ECO動物海洋専門学校） |
| ・首都圏における動物看護師の現状についての統計Ⅱ | 武藤　麻由（専門学校ビジョナリーアーツ） |
| ・わんダント（犬用歩数計）データーからの運動量の栄養管理 | 佐藤　友美（専門学校ビジョナリーアーツ） |
| ・椎間板ヘルニア150日間の看護アセスメント | 花輪　真由（専門学校ビジョナリーアーツ） |
| ・理学療法からのPhysical controlについて | 高橋　彩乃（専門学校ビジョナリーアーツ） |
| ・日本の動物保険の現状と今後の課題 | 上田　佑香（岡山理科大学専門学校） |
| ・狂犬病の予防と登録に関わる日本の現状と意識 | 長原　夕記（岡山理科大学専門学校） |
| ・日本の動物看護師の現状と国家資格化への動き | 升井　風花（岡山理科大学専門学校） |
| ・アロマオイルの抗菌効果試験 | 勝部　里奈（岡山理科大学専門学校） |
| ・犬と猫の混合ワクチンの意義 | 岡本　侑子（岡山理科大学専門学校） |
| ・デンタルケアの頻度による細菌数の変化 | 野口　靖葉（岡山理科大学専門学校） |
| ・動物病院における接客について | 田崎　綾佳（広島アニマルケア専門学校） |
| ・愛玩動物における飼養資格の必要性 | 宇佐美　朋子（広島アニマルケア専門学校） |
| ・動物介護の問題提示と理解の向上 | 玉木　瑠衣（広島アニマルケア専門学校） |

## スタッフ口頭発表 11月15日(土)・16日(日) （順不同）

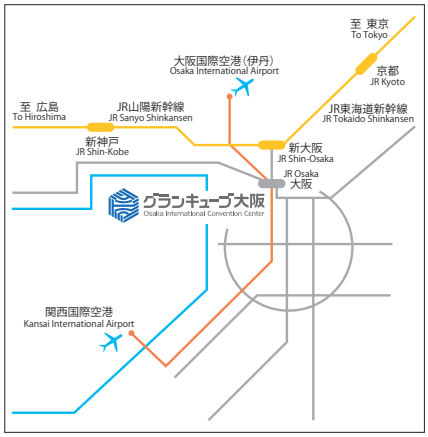
*タイトルは変更となる場合がありますご了承下さい。

| | |
|---|---|
| ・当施設における犬の椎間板ヘルニア術後の家族指導の現状と課題 | 後藤　優志（埼玉動物医療センター） |
| ・ヒト用口臭チェッカーの有用性の検討 | 三原　亜矢（野田山動物病院） |
| ・当院における入院カルテの問題点と改善点 | シィール 華テレサ（和泉動物病院） |
| ・当センターにおける人工呼吸器管理の現状 | 富永　良子（ネオベッツVRセンター） |
| ・“STOP THEうっかり”（うっかりミスをへらす為に） | 徳田　亜裕美（ミドリペットクリニック） |
| ・各種のフレーバー錠およびチュアブル製剤の処方に際しての服薬指導の検討 | 森本　真育子（イオン動物病院） |
| ・フィプロニルを有効成分とする滴下投与用液剤の処方に際しての説明用資料作成の試み | 森本　真育子（イオン動物病院） |
| ・当院オリジナル新聞「ひげ通信」に対する飼い主の意識調査 | 吉田　真理子（倉吉動物医療センター・山根動物病院） |
| ・犬の健康診断受診率向上の取り組みとその効果 | 長原　静香（米子動物医療センター） |
| ・高機能ASD児へのアニマルセラピーの効果Ⅰ －SRS-Cと唾液アミラーゼの変化－ | 山本　眞規子（大阪ECO動物海洋専門学校） |
| ・高機能ASD児へのアニマルセラピーの効果Ⅱ －事前と事後の心理特性の変化－ | 岸本　誠也（大阪ECO動物海洋専門学校） |
| ・アンケート調査による動物病院で働く男性動物看護師の必要性について | 阿部　幸史（学校法人シモゾノ学園 国際動物専門学校） |
| ・小型犬によくみられる膝蓋骨脱臼の発生要因 | 宗政　愛（岡山理科大学専門学校） |
| ・近年問題となっている身近な人と動物の共通感染症の現状と課題 | 棗田　恵理子（岡山理科大学専門学校） |
| ・動物病院における接客について | 田崎　綾佳（広島アニマルケア専門学校） |
| ・愛玩動物における飼養資格の必要性 | 宇佐美　朋子（広島アニマルケア専門学校） |
| ・動物介護の問題提示と理解の向上 | 玉木　瑠衣（広島アニマルケア専門学校） |

# その他

●15日(土)の終了後、歓迎交流会を開催（会場：リーガロイヤルホテル）　・ACRF Award 授与式
　同伴の奥様、スタッフの方々も是非ご参加下さい。（参加費　5,000円）
●15日(土)、16日(日)、展示会場（3F・5F）にて薬品、医療器具、ペット関係、書籍等の展示があります。
●美術ギャラリー（5F）にて、会員の先生方の趣味の作品を展示します。

# 交通のご案内




### ◇関西国際空港から
・JR「大阪駅」まで約55分
・南海電鉄「なんば駅」まで約30分
・空港リムジンバスで「大阪駅」まで約60分

### ◇大阪国際空港（伊丹）から
・空港リムジンバスで「大阪駅」まで約30分

### ◇新幹線（新大阪駅）から
・JR在来線で「大阪駅」まで約5分

### ◆会場へのアクセス

＜電車＞
・京阪電車中之島線「中之島（大阪国際会議場）駅」（2番出口）すぐ
・JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約10分
・JR東西線「新福島駅」（2番・3番出口）から徒歩約10分
・阪神本線「福島駅」（3番出口）から徒歩約10分
・大阪市営地下鉄「阿波座駅」（中央線1号出口・千日前線9号出口）から徒歩約10分

＜バス＞
・JR「大阪駅」駅前バスターミナルから、大阪市営バス（53系統 船津橋行）または（55系統 鶴町四行）で約15分「堂島大橋」バス停下車すぐ
・無料シャトルバスが、「リーガロイヤルホテル」（学会会場隣）とJR「大阪駅」西側（高架下）の間で運行されており、ご利用頂けます
・中之島ループバス「ふらら」で「淀屋橋」バス停（淀屋橋西詰：住友ビル1号館前）から約13分

# 参加登録料

| | 事前登録 | 当日登録 |
|---|---|---|
| 個人（A・B・C）会員、団体会員、特別会員 | 10,000円 | 15,000円 |
| 個人A会員の家族及びそこに勤務する獣医師 | 12,000円 | 17,000円 |
| 非会員 | 20,000円 | 25,000円 |
| 学生（社会人大学院生及び社会人研究生は含みません） | 3,000円 | 5,000円 |
| 産業動物獣医師 | 10,000円 | 15,000円 |
| 削蹄師（産業動物医学フォーラム15日(土)のみ有効） | 5,000円 | 6,000円 |
| スタッフ（VT）（15日(土),16日(日)） | 12,000円 | 13,000円 |
| スタッフ（VT）（15日(土)のみ） | 7,000円 | 8,000円 |
| スタッフ（VT）（16日(日)のみ） | 7,000円 | 8,000円 |
| イブニングセミナー（14日(金)19:00 ～ 21:45） | 事前登録及び当日登録されていれば入場可能です。<br>イブニングセミナー（14日(金)）のみ聴講希望の場合は、参加費2,000円で当日受け付けます。 | |
| 歓迎交流会（15日(土)19:00 ～ 21:00） | 参加費5,000円　リーガロイヤルホテルにて | |

＊プロシーディング1セット（No.1 ～ 3）　22,000円

●同封の振替用紙（青色用紙）で必要事項を記入の上お振込み下さい。
●ウェブサイトでも事前登録を受け付けております。（但し、クレジットカード決済のみ）
　詳しくは　https://v3.apollon.nta.co.jp/dorinken14　又は　http://www.dourinken.com/　をご覧下さい。
**●事前参加登録締切日は11月4日(火)必着厳守でお願いします。**
●ランチョンセミナー、モーニングセミナー参加ご希望の場合は、
　事前登録の際に併せてお申込み下さい。先着順にて受付けます。
　（ウェブサイト、郵便振込のいづれの方法でもお申込み可能です。）
●発表者、講演者の方もすべて事前登録の手続きをお願い致します。
●事前参加登録をされた場合、登録料金の返金は致しかねます。
●会員入会希望の方は同封の振替用紙（赤色用紙）で年次大会までに
　（11月4日(火)必着）お振込み下さい。


**●お問い合わせ先**
動物臨床医学会年次大会事務局
〒682-0025　鳥取県倉吉市八屋214-10
（公財）動物臨床医学研究所内
TEL: 0858-26-0851　FAX: 0858-26-2158
E-mail: dorinken@apionet.or.jp
URL: http://www.dourinken.com/